

【第1号議案】

平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

一般社団法人日本エスコフィエ協会

事業名	事業内容
出版	・『エスコフィエの技 現代の術』の販売を通じて若手料理人の育成を目指している。同時にエスコフィエの料理技術の保存及び技術向上も目的とし年間566冊販売。(うち会員ほか一般に113冊、調理師学校に453冊販売)
会報	・エスコフィエ通信の定期発行(年4回 4、7、10、1月)を通して、会員及び一般に広くフランス料理に関する情報と協会の活動内容を伝えた。 ・フランスで活躍する若い日本人シェフを紹介する企画を連載し、また、各地域での会員の活動ぶりも連載。
広報	・ホームページにフランス料理に関する情報及び協会活動を紹介。 ・日常的なアクセス数は229件/日。
講習会・講演会	・平成27年6月10日(水)にグランドプリンスホテル新高輪において、フランス料理に関する講演会及び晩餐会が実施された。 晩餐会には会員、関係者を含め437名が出席。 ・平成27年8月19日(水)第1回現代フランス料理講習会を実施した。
料理フランス語通信教育	・『料理フランス語通信講座』(日仏料理協会との共催)の実施。 春・秋・冬期の年3回開講。受講者実績6名。
国際交流	・フランスのディシプル・エスコフィエ(エスコフィエ世界連盟本部)エスコフィエ財団及び諸外国のエスコフィエ協会との交流。 ・平成28年3月5日～7日の3日間、ストラスブールで開かれたエスコフィエ世界連盟の総会に、国際交流担当理事が出席。 ・エピキュロスや晩餐会総会等の世界配信。
フランス料理勉強会	・ル・ギッド・キュリネールを柱にしたフランス基本料理の検証。本年度は、平成28年3月4日(金)、エコール辻東京の協力を得て、実施した。テーマは、「調理法からPocherを紐解く」。
フランス料理コンクール	・フランス料理の基本技術の継承と将来を担う料理人の育成を目的とする「第8回エスコフィエ・フランス料理コンクール」(2016年)に向けての活動 ーコンクール概要についての検討 ースケジュール、募集要項、規約の作成 ー協賛企業への募金活動 ・第1回から第7回までのコンクールの内容を統計的に比較参照できるようにまとめ小冊子にして、保存用、協賛金募金活動に活用する。
震災被災地支援	・平成28年3月20日(日)、宮城県本吉郡南三陸町歌津の町営名足復興住宅を訪れ、地元の食材を使用した料理を提供し、会長、副会長、協会担当理事をはじめとして、会員の方々の協力のもと開催された。
『母と子のキャンプ』調理指導	・(公財)徳島県母子寡婦福祉連合会が主催する母と子のキャンプで調理指導。 平成27年10月24日(土)「国立淡路青少年交流の家」にて開催。会長、

	副会長、開催地区の担当理事を中心に、会員の方々が指導にあたった。
社会福祉食事会	<ul style="list-style-type: none"> ・身体に軽い障害をお持ちの方とその介助の方を対象とした福祉食事会。平成 27 年 7 月 27 日（月）「第 28 回 ホテルでフランス料理を楽しむ社会福祉食事会」をホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて開催。対象の方々、協会関係者、福祉関係者が会食。
親睦事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新規入会者の受付と会員証（ディプロム等）の送付。 今年度入会者正会員 79 名、団体賛助会員 5 社 ・団体賛助会員である調理師学校の成績優秀生徒 1 名に「エスコフィエ協会優秀奨励賞」のディプロムを授与。32 校の生徒に授与。 ・総会当日（6 月 10 日）ディシプル資格昇格者 108 名にディプロムとエシヤルプを授与。 ・会員名簿を発行。（平成 27 年 10 月 15 日発行）
50 周年記念誌	<ul style="list-style-type: none"> ・50 周年記念誌原稿用意。
管理	<ul style="list-style-type: none"> ・1 階パネル設営。